犬の去勢手術(男の子)

目的		効果
① 望まれない妊娠の防止	➡	他の犬を妊娠させることがなくなる
② 病気の予防	➡	前立腺肥大、肛門のできもの 会陰ヘルニア、精巣がんなどの予防
③ 問題行動の防止	➡	脱走、徘徊、攻撃性、マーキング、 マウントなどの問題行動の軽減

注意点　去勢手術後は太りやすくなります

食事量が 22%増加

エネルギー消費量 30%減少

◇ 手術について

推奨時期：6 ヶ月齢以降

手術方法：皮膚を切開し左右の睾丸を摘出します

入院：1 泊 2 日

抜糸：なし（1 週間後再診）

◇ 停留睾丸（潜在精巣、陰睾）について

睾丸がお腹の中や皮膚の下に残ってしまい陰嚢に降りてこない状態です

停留睾丸は高齢になるとがんになりやすく（正常の約 10 倍）ため、早めの摘出がすすめられます

手術方法は通常の去勢手術と異なります

◇ その他の検査・手術

去勢手術の時に、犬種によって他の検査や手術を行うことがあります

大型犬	：胃捻転の予防手術
短頭種	：鼻の手術、のどの手術（軟口蓋切除術）
ドーベルマン、コーギーなど	：止血異常の検査

備考

もりた動物病院